

**2026 年度
(10 月入学)**

名古屋大学国際プログラム群

学部学生募集要項

2026 年度名古屋大学国際プログラム群(英語による教育で学位が
取得できる教育プログラム)の学部学生を本募集要項により募集し
ます。(外国籍の者に限らず, 日本国籍の者も出願可)

目次

アドミッションポリシー	3
I. 出願資格	3
II. 出願要件	5
III. 選考基準	5
IV. 出願手続	6
1. 出願期間	10
2. 検定料の支払い	11
3. 必要書類の提出	12
4. 提出書類一覧	15
5. 障害のある者等の出願	24
6. その他	24
V. 選抜方法	25
VI. 合格者発表	26
VII. 入学手続き	26
1. 入学料の振り込み	26
2. その他入学料以外の学生納入金(入学後に支払・予定額)	27
3. 出願時に高等学校を卒業(修了)見込みの志願者に対する注意	27
VIII. その他	28
IX. 問い合わせ先	28
参考資料 1 英語出願資格一覧(出願要件 II.2)	29
参考資料 2 プログラム別の推薦者 A の科目要件	30
参考資料 3	31
参考資料 4 支払い方法	35
参考資料 5	36
Essay Questions for Applications to Nagoya University	36
International Programs (Undergraduate) Academic Year 2026	36
参考資料 6	39
出願に関するスケジュール Application Process Flow Overview	39

アドミッションポリシー

アドミッションポリシーについては、「全学のアドミッションポリシー」を参照してください。
(http://en.nagoya-u.ac.jp/about_nu/declaration/policy/index.html)

I. 出願資格

本プログラムに出願することができる者は、次のいずれかの出願資格を有する者としてします。

1. 中等教育における最終 3 学年のうち 2 学年以上、主として外国の教育制度に基づく教育を受けている者であって、かつ以下の a～c のいずれかに該当するもの
 - a. 外国において学校教育における 12 年の課程【注1】(日本における通常の課程による学校教育の期間も含まれる。)を修了(卒業)した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了(卒業)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの【注2】
 - b. 国際バカロレア資格又はアビトゥア資格もしくはバカロレア資格、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスド・レベル資格(GCEA レベル)、国際 A レベル資格、欧州バカロレア資格のいずれかを取得した者及び 2026 年 9 月 30 日までに取得見込みの者
 - c. 国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS*, NEASC, Cognia, COBIS)の認定を受けた学校【注3】に置かれる 12 年の課程を修了した者及び 2026 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
*CIS による認証が開始した 2003 年より前に ECIS の認定を受けた学校の教育課程を修了したものについても入学資格が認められます。
2. 外国の教育制度において、12 年の課程修了と同等(またはそれ以上)の学力を有するかを測定する当該外国の国家統一試験等の検定試験や資格認定試験に合格した者、または 12 年の課程を修了したと認められた者で、2026 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する者 *上記出願資格にて出願しようとする者は、[II.の出願要件](#)に加えて、検定試験等の統一試験の成績の提出を必須とする。
3. 上記の1.および2.のいずれにも該当せず、本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026 年 9 月 30 日までに 18 歳に達するもの【注4】(ただし、外国の学校教育制度に基づく教育機関において、最終 3 学年のうち、2 学年以上の教育を受けている者)

【注1】

「12 年の課程」は、大学入学前までに 12 年の初等中等教育を受け(就学前教育を除く)、かつ当該教育課程修了と同時に当該外国における大学入学資格を得ることができる課程を指します。

【注2】

「これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの」には、次のものが含まれます。

- a. 外国において高等学校に対応する学校の課程を修了した者で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者
- b. 外国において高等学校に対応する学校の課程(以下の基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを修了した者で次の要件を満たすもの。
 - (1) 当該外国の学校教育における 11 年以上の課程を修了した者
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shikaku/1380756.htm
 - (2) 日本の大学に対応する当該外国の高等教育機関に入学することができる資格を与えられた者
 - (3) 修了した課程が、日本の高等学校の教科等に対応する(または相当する)教科等により編成される教育課程と認められること
- c. 我が国において高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 12 年の課程を修了したとされる者に限る。)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設の当該課程を修了した者

詳細は、[IX. 問い合わせ先](#)にご確認ください。

【注3】

当該学校が WASC, ACSI, CIS, NEASC, Cognia または COBIS の認定を受けている場合は、[出願資格 1.c.](#) を満たします。

認定の有無を確認するには、以下のウェブサイトを参考にしてください。

- WASC** (Western Association of Schools and Colleges): <http://www.acswasc.org/>
- ACSI** (Association of Christian Schools International): <https://www.acsi.org/>
- CIS** (Council of International Schools): <http://www.cois.org/>
- NEASC** (New England Association of Schools and Colleges): <https://www.neasc.org/>
- Cognia**: <https://www.cognia.org/>
- COBIS** (Council of British International Schools): <https://www.cobis.org.uk/>

【注4】

上記 [3.](#) の個別の入学資格審査にて出願しようとする者は、各募集区分出願開始の1ヶ月前までに名古屋大学国際入試係国際アドミッションオフィスに申し出て、所定の申請手続きを行ってください。

II. 出願要件

I.の出願資格を満たした上で、次のすべての要件を満たす者

1. 高等学校等で優秀な学業成績を修めたもの。
2. 英語を第一言語としない高等学校を卒業した者にあつては、[参考資料1](#)に記載されている英語能力試験のスコアのいずれかを提出すること。ただし、中等教育の最終学年を含めて英語を第一言語とする教育を3年間以上継続して受けた者は、英語検定試験の試験結果の提出を免除します。この場合、英語を教授言語としていることを明記した、学校が発行する証明書を提出してください。証明書の様式は、本学ウェブサイトからダウンロードできます。

<https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/admissions/undergraduate/#documents>

III. 選考基準

名古屋大学国際プログラム群では、次の学力や学力以外の様々な項目に基づき、総合的に選抜を行います。

1. 高等学校における学業成績
2. 各種試験の成績
国家統一試験等の検定試験や資格認定試験、標準化テスト等([参考資料 3 参照](#))を受験している場合は、その成績
(出願にあたっての必須書類ではありませんが、これらの試験を受験することを強く推奨します。)
3. 希望する専攻分野での優秀な学業成績
4. 希望する専攻分野に関連して、特別に編成されたプロジェクトに参加した場合、その成果や秀でた結果
5. 特異な才能、実績、褒賞等
6. 小論文の内容
7. 評価書
8. 面接・口述試験での評価

IV. 出願手続

*下記のステップごとの手順にしたがって手続きを確認してください。出願に関するスケジュールは[こちら](#)から確認してください。

STEP

01

出願資格の確認

募集要項等で名古屋大学国際プログラム群に出願できるか確認してください。

不明な場合は、各募集区分出願開始の1ヶ月前までに国際アドミッションオフィスに申し出て入学資格審査手続きを行ってください。

>>> [I.出願資格](#) >>> [IX.問い合わせ先](#)

STEP

02

提出書類の準備

出願書類一覧を確認し、必要な書類を準備してください。>>> [4. 提出書類一覧](#)

提出書類はすべて英語で作成してください。英語以外の言語で作成された全ての書類を英語に翻訳し、原本と同じであることを保証する必要があります。翻訳前の元の書類(原本)と同等性が保証された翻訳書類の両方を提出してください。

>>> [4.提出書類一覧](#) >>> [原本または原本証明がなされた複写とは](#)

STEP

03

オンラインアドミッションシステムへの登録

各募集区分の出願期間中にアカウントを作成してください。アカウント登録時のメールアドレスは、個人のメールアドレスを登録してください。オンラインアドミッションシステムに必要な情報を入力し、全ての必要書類をアップロードして提出してください。評価書は、出願者本人ではなく評価者がアップロードしなければなりません。出願期限までに評価者が評価書をアップロードして提出できるように期限に余裕を持って依頼してください。

[オンラインアドミッションシステム](#)

STEP**04**

検定料の支払いと出願

(1次募集締切:2025年12月3日16:00)

(2次募集締切:2026年1月29日16:00)

オンラインアドミッションシステムを通じて検定料の支払いを締切日までに行ってください。

>>> [APPLICATION FEE PAYMENT \(JPY 5,000\)](#) >>> [参考資料 4 支払い方法](#)

>>> [出願期間](#)

STEP**05**

メッセージの定期的な確認

出願書類に不備等があった場合、オンラインアドミッションシステム上のメッセージ送信機能によりお知らせしますので、定期的に確認してください。メッセージが確認できない場合は、国際アドミッションオフィスまでメールでお知らせください。

STEP**06**

第1選考結果発表

(1次募集:2026年2月5日/2次募集:2026年3月27日)

第1次選考結果は、オンラインアドミッションシステムで発表します。必ずシステム上で通知を確認してください。

>>> [V. 選抜方法](#) >>> [IX.問い合わせ先](#)

STEP**07**

面接日程の確認

第2次選考が実施される日時・方法等は、第1次選考結果とともにオンラインアドミッションシステムで通知しますので、発表日に必ず確認してください。指定された期日までに第2次選考の出席回答が無い場合は、辞退したものと扱われる可能性があります。

>>> [V. 選抜方法](#)

STEP**08**

必要書類の原本もしくは原本証明の提出

(1次募集締切:2026年3月6日16:00)

(2次募集締切:2026年4月25日16:00)

必要書類の原本または原本証明がなされた複写を原本提出期限までに提出する必要があります。
原本は、在学する高等学校を通じて学校の公式Eメールより提出することを推奨します。メールでの提出が難しい場合には、本人または在学する学校から郵送で提出することも可能です。
原本または原本証明がなされた複写について不明な点がある場合は、以下のセクションを確認してください。また、指定期日までに原本が提出されない場合には、本学への入学を辞退したものととして取り扱います。

>>> [提出書類一覧](#) >>> [原本または原本証明がなされた複写とは](#)
>>> [原本または原本証明がなされた複写の提出方法](#)

STEP

09

面接 / 口述試験

第1次選考合格者に対し、Zoomを利用して面接または口述試験を実施します。
理系プログラムでは、志望するプログラムに関係する科目の試問を行います。数学及び自然科学分野、具体的には化学、生物、物理等の科目から出題されます。

>>> [V. 選抜方法](#)

<https://ocw.nagoya-u.jp/en/courses/0516-Pre-college-Mathematics-Optional-subject-2015/>

STEP

10

合格者発表

(1次募集:2026年3月10日または19日/2次募集:2026年5月12日)
オンラインアドミッションシステムで発表します。なお、ウェイトリスト者についても、オンラインアドミッションシステム上で該当者に通知します。

>>> [VI. 合格者発表](#) >>> [IX. 問い合わせ先](#)

STEP

11

入学料の支払い

(1次募集:2026年4月2日または23日/2次募集:2026年5月28日または6月4日)
オンラインアドミッションシステムを通じて入学料の支払いを行ってください。所定の期限までに入学料が払い込まれない場合は、本学への入学を辞退したものととして取り扱いますので、十分注意してください。

>>> [入学料の振り込み](#) >>> [参考資料 4 支払い方法](#)

STEP**12**

入学手続き

入学手続きに関しては、合格発表後にオンラインアドミッションシステム上でお知らせします。

[After Admission](#)

STEP**13**

正式な卒業証明書または学位証明書のコピーの提出

高等学校に相当する学校を卒業(修了)見込みの志願者は、2026年8月1日までに、卒業(修了)証明書、国際検定試験や国家統一試験等の成績通知書、最終学業成績証明書の原本を名古屋大学の国際アドミッションオフィスに提出してください。

>>> [3. 出願時に高等学校を卒業\(修了\)見込みの志願者に対する注意](#)

1.出願期間

下記の出願期間中に、出願書類を提出し、検定料を支払ってください。

募集区分	自	至
第1次募集	2025年11月4日 9:00 (日本時間)	2025年12月3日 16:00 (日本時間)
第2次募集	2026年1月9日 9:00 (日本時間)	2026年1月29日 16:00 (日本時間)

出願可能プログラム

1R : 1次募集

2R : 2次募集

プログラム名	学部	募集人員
自動車工学プログラム	工学部（機械系）	若干名 1R 2R
	工学部（電気電子情報系）	若干名 1R 2R
物理系プログラム	理学部	若干名 1R 2R
化学系プログラム	理学部	若干名 1R
	工学部	若干名 1R 2R
生物系プログラム	理学部	若干名 1R
	農学部	若干名 1R 2R
国際社会科学プログラム	法学部	若干名 1R
	経済学部	若干名 1R
「アジアの中の日本文化」プログラム	文学部	若干名 1R

【注】

- (1) 異なるプログラムであっても、同年度では1度の出願しか認められません。
- (2) 化学系プログラム(理学部), 生物系プログラム(理学部), 国際社会科学プログラム及び「アジアの中の日本文化」プログラムは、2次募集は行いません。
- (3) 各募集の出願終了時刻より前に検定料全額が支払われなかった場合、選考の対象とはなりません。
不足書類がある場合は書類不備とみなし出願は認められません。次ページからの[提出書類一覧](#)をご確認ください。
- (4) 検定料の支払いや志願票等の記入に疑問点等がある場合には、オンラインアドミッションシステムを通じてご連絡ください。また、国際アドミッションオフィスからの連絡は、オンラインアドミッションシステムでお知らせします。

2.検定料の支払い

出願に当たっては、指定の方法に従って必要書類を提出し、検定料の支払いを締切日までに行ってください。書類作成の際には、22ページにある[【注】](#)に留意してください。なお、出願書類に不備等があるかどうかのチェックは、検定料の支払いを確認した後に行われますので、早めの検定料支払いを推奨します。支払い方法は[参考資料4](#)で確認してください。

<検定料支払い方法>

検定料: 5,000 円

オンラインアドミッションシステム(推奨)又は国内銀行振込でお支払いください。

なお、検定料は、出願書類受領後の書類確認、選抜等のためのものであり、いったん大学に納入された検定料は返還しません。また、検定料の振込み手数料は振込者負担となります。

ただし、以下に該当する場合で、出願者から申し出があった場合には、納入された検定料を返還します。なお、返還にかかる振込手数料は差し引かせていただきます。詳細については、国際アドミッションオフィス宛にお問い合わせください。

ア 検定料を二重に払い込んだ場合

イ 出願締切後に検定料を払い込んだ場合

3. 必要書類の提出

第1次選考:

1. 必要書類を各募集区分の出願期間中にオンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。
オンラインアドミッションシステムはG30ウェブサイトのページで確認してください。
<https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/admissions/undergraduate/>
*渡日前～日本留学中～帰国後にわたり使い続けることが予想される Email アドレスを登録すること。
2. 当該外国の学校制度・教育課程において、国家統一試験等の検定試験や資格認定試験がある場合には、必ずその成績を提出してください。検定試験等の詳細は[参考資料3](#)を確認してください。

第2次選考:

1. 第1次選考に合格した出願者は、[参考資料3](#)で定める原本または原本証明がなされた複写を指定期日までに提出してください。提出方法は、[原本または原本証明がなされた複写の提出方法](#)で確認してください
2. 原本または原本証明がなされた複写は原本提出期限まで受付可能ですが、指定期日までに原本が提出されない場合には、本学への入学を辞退したものとして取り扱います。また、オンラインアドミッションシステムで提出された書類と提出された原本に、不正とみなされる差異が見つかった場合も、第2次選考対象者としての取扱いが受けられません。
3. 再発行ができない原本の代わりに、原本証明がなされた複写を提出してください。一度書類が提出されたら、再発行ができない、代わりがきかない証明書も含めて、いかなる理由があっても返却しません。

原本等の提出期限は[出願に関するスケジュール](#)で確認してください。

原本または原本証明がなされた複写とは

次の(1)から(5)に該当しない場合や不明な点がある場合は、国際アドミッションオフィスに問い合わせてください。

- (1) 原本または原本証明がなされた複写には、学校の公印、もしくはサインが必要です。学校の公印、もしくはサインがないコピーは原本証明がなされた複写として受け付けられません。
- (2) オンライン上で提出した出願書類を印刷(もしくはコピー)しただけのものは受け付けられません。
- (3) 出願者本人によって作成されたコピーは受け付けられません。
- (4) 出願書類を郵送する場合は、次の要件を満たしたもののみを原本もしくは原本証明がなされた複写として取り扱います。
ア)当局によって署名、または厳封された書類
イ)当局によって原本証明された書類
ウ)公証人によって認証された書類
- (5) 学校等の教育機関や公的機関(以下「学校等」と言う)は、英語以外の言語で作成された全ての書類を英語に翻訳し、原本と同じであることを保証する必要があります。学校等がこれを行わない場合は、外部の公証人(機関)や翻訳機関に依頼して翻訳・確認された書類を、発行する学校等が原本と同じであることを保証する必要があります。[翻訳前の元の書類\(原本\)](#)と同等性が保証された[翻訳書類の両方](#)を提出してください。出願者本人が翻訳したものは認められませんのでご注意ください。

原本または原本証明がなされた複写の提出方法

原本または原本証明がなされた複写の提出が必要な出願書類を提出する際は、a. 在学する高等学校を通じて E-mail(推奨)で提出、又は b. 厳封して学校または出願者本人から直接本学に郵送してください。尚、詳細は[4. 提出書類一覧](#)を参照してください。

学校が所属機関固有のドメインのアドレスを有していない場合等の理由でメールでの提出が難しい場合には、署名又は捺印した原本を学校が厳封の上、本人又は高等学校が国際アドミッションオフィス宛に郵送で提出することも可能です。

提出方法

a. E-mail(推奨)

出願者が在籍している(た)学校の教員またはカウンセラーから E-mail で国際アドミッションオフィス宛に提出してください。送信元のメールアドレスは、学校が発行した所属機関固有のドメインを含むメールアドレスに限ります。フリーメールやプロバイダメール等、個人の e-mail address からの提出は受け付けません。

提出の際は、12 桁の出願者 ID(もしくは U から始まる受験番号)と出願者の氏名をメールの件名に記載してください。

件名: 原本提出_出願者 ID_出願者氏名

Email to: g30ug-app@t.mail.nagoya-u.ac.jp

b. 郵送

学校が所属機関固有のドメインのアドレスを有していない場合等の理由でメールでの提出が難しい場合には、学校又は本人が国際アドミッションオフィス宛に郵送で提出することも可能です。その場合、署名又は捺印のある、原本証明がなされた複写を学校が厳封することが必要である点に注意してください。

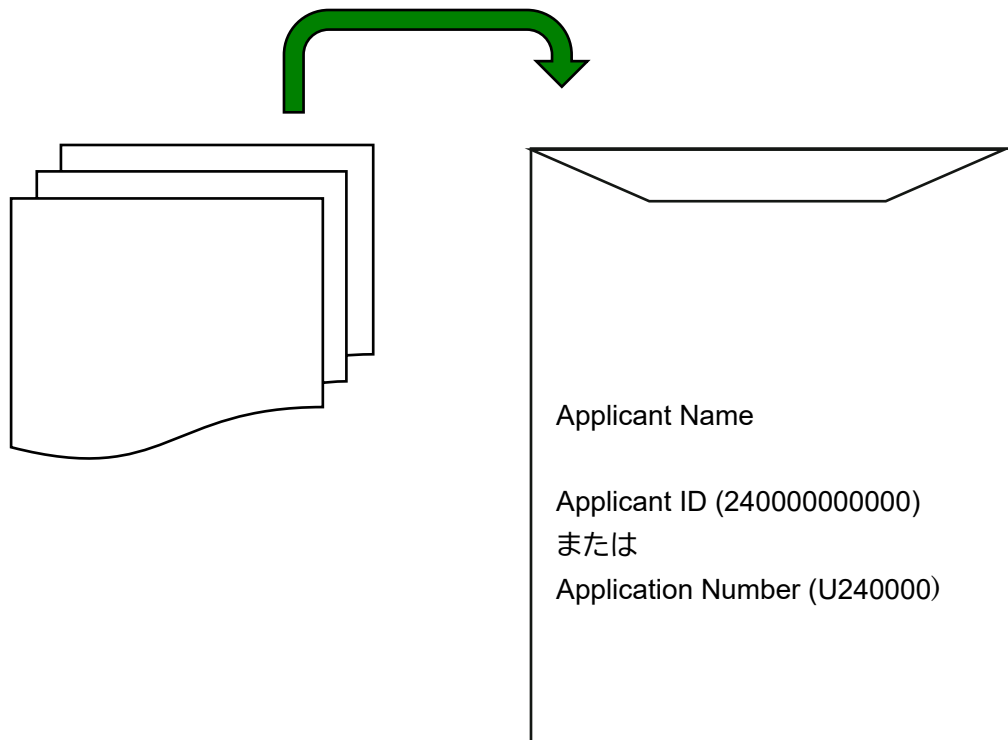
郵送先:

G30 国際アドミッションオフィス

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係

Tel: +81-52-747-6556

- (1) 出願書類を郵送する際は 12 桁の出願者 ID(もしくは U から始まる受験番号)、出願者の氏名を封筒に記載してください。
- (2) 書留速達郵便又はそれと同等の航空宅配便(例えば, Federal Express, DHL, UPS, 等)によって送付することを推奨します。
- (3) 配達状況をオンラインで確認できる追跡番号を必ずお手元に保管してください。非常に多くの出願書類を受け付けているため、送付された出願書類が本学に到着した旨の個別の通知はしません。
- (4) ホチキス止めをしないで提出してください。



4. 提出書類一覧

出願書類は、下記の表を参照してください。チェックリストを使って、全ての書類が基準に合い、確実に提出するようにしてください。詳細は次のセクションで確認してください。

提出書類はすべて英語で作成してください。英語でない書類については[こちら](#)をご確認ください。

○: **必須**

△: **任意**

✓			出願書類等
☐	○	A	志願票 ☐ アカウント登録時のメールアドレスは個人用メールアドレスの使用を推奨する。
☐	○	B	高等学校の卒業(修了)証明書(見込証明書) ☐ 学校の公印, もしくはサインが含まれているか。 ☐ 卒業(見込)年月(日)が書かれていること。 Certificate of Prospective Graduation Form
☐	○	C	学業成績証明書 ☐ 学校の公印, もしくはサインが含まれているか。 ☐ 高等学校の直近2年間またはそれ以上の期間の成績を提出すること。
☐	○	D	国際検定試験・国家統一試験等の成績 ☐ I 出願資格の 1b または 2 に該当する場合には提出必須。>>> I. 出願資格 ☐ Guidelines for Country-Specific Qualification and Recommended Document を参照すること。>>> 参考資料3
☐	○	E	英語資格試験の成績通知書 ☐ 英語資格要件を満たしていること。>>> 英語出願資格一覧(出願要件 II.2) ☐ 英語資格試験の成績は, 2023 年 12 月以降に受験したものであること。 ☐ 英語を第一言語として高等学校の最終学年を含めた3年間(以上)継続して教育を受けた者は, 中・高等学校における第一言語が英語であることを証明する書類を提出してください。
☐	△	F	標準化テストの成績評価証明書 (ある場合) ☐ スコアと受験者の氏名が同時に確認できる成績評価証明書であること。 ☐ 可能な場合, 標準化テストのスコアは試験実施母体のオンラインポータルから名古屋大学が確認できるようにする必要があります。

☐	○	G	小論文 ☐ ダウンロードしたテンプレートを使用すること。 ☐ 各小論文の末尾に記載されている語数を必ず明記すること。 ☐ 小論文の末尾に参考文献リストを記載すること。 ☐ 生成 AI の使用は禁止されています。全ての小論文は、AI 検知ソフトを使ってチェックされます。
☐	○	H	評価書 ☐ 評価者は、高等学校に勤めている教員またはカウンセラーで志願者を指導している(た)者に限ります。 ☐ 評価者 A は志望する専門分野に関連する高等学校の教員であること。 参考資料 2: Requirement for Referee A ☐ オンラインアドミッションシステムに登録する評価者の e-mail address は、評価者が勤務している学校が発行したものを使用することを推奨する。 ☐ 評価者が在職する高等学校のレターヘッドを使用し、評価者が署名又は捺印したものであること。 ☐ 物理系プログラムを志望する場合には、Confidential Mathematics Learning Checklist を評価書と併せて提出すること。 Confidential Learning Checklist (Only for Physics Program)
☐	△	I	その他アピールできる点に関する書類（ある場合）
☐	○	J	国籍及び在留資格を確認できるもの
☐	△		在留カードの両面の写し（日本国内に住んでいる外国籍の方のみ）
☐	△	K	奨学金申請書（G30 奨学金への申請希望者のみ） ☐ 家族情報(ご自身を含む)を記入し、経費支弁者に該当する項目のチェックボックスにチェックを入れること。 ☐ 申請書に出願者自身の署名をすること。 Nagoya University Global 30 Undergraduate Scholarship Application

□	△	L	経費支弁者の収入証明書（G30 奨学金への申請希望者のみ） ☐ 「奨学金申請書」に選択した経費支弁者全員の収入証明書を提出すること。 ☐ 年収が含まれているか ☐ 銀行が発行する英文残高証明書 - 政府が発行した所得証明書、課税証明書、非課税証明書，等 - 経費支弁者の勤め先が発行した証明書
□	△	M	支払い証明書（銀行送金で支払った場合のみ） ☐ 振込明細書，取引明細書および送金時間が記載された銀行口座明細書をオンライン出願システムに提出し、アップロードすること。

A) 志願票

本学オンラインアドミッションシステムから提出してください。

<https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/admissions/undergraduate/>

B) *高等学校の卒業(修了)証明書(見込証明書)

証明書(見込証明書)には、卒業(見込)年月(日)の記載、学校の公印、もしくはサインが必要です。

出願時に高等学校に在学している場合には、卒業見込証明書を提出してください。証明書の様式はオンラインアドミッションシステム又は [G30 ウェブサイト](#) からダウンロード可能です。学校が発行する証明書がある場合には、本学の様式を使用する必要はありません。英語以外の言語で書かれている場合は、原本に加え公に認証された英訳文を添付してください。

C) *学業成績証明書

学業成績証明書には、高等学校の公印、もしくはサインが必要です。

高等学校の直近2年間またはそれ以上の期間の成績を提出してください。

- 現在最終学年の場合: 修了済の 2 学年分の学業成績証明書と最終学年の予測スコア
- 既に高等学校を卒業している場合: 最終 2 学年分の学業成績証明書

成績評価基準がある場合は併せて提出してください。英語以外の言語で書かれている場合は、原本に加え公に認証された英訳文を添付してください。

D) *国際検定試験・国家統一試験等の成績

出願者によっては、高等学校の成績証明書に加えて国際検定試験・国家統一試験等の成績が必要となります。

[Guidelines for Country Specific Qualifications and Recommended Documents](#) を確認して、必要な

書類を提出してください。

[I. 出願資格 1b または 2](#) に該当する場合には、国際検定試験や国家統一試験等の成績を必ず提出してください。

E) *英語資格試験の成績通知書

英語資格要件を満たすことを証明する英語資格試験の成績通知書を提出してください。(参考資料 1 を参照してください。)

英語を第一言語として、高等学校の最終学年を含めた 3 年間(以上)継続して教育を受けた者は、英語検定試験の試験結果の提出を免除しますが、中・高等学校における第一言語が英語であることを証明する書類を提出してください。例えば、卒業見込証明書に、第一言語が英語である旨の記載がある場合には、英語資格試験の成績通知書に代えることができます。本学の様式を使用する場合は、G30 ウェブサイトから様式をダウンロードの上、当該学校における第一言語が「英語」と書かれたものを英語資格試験の成績証明書に代えて提出してください。

オンラインアドミッションシステムから提出する英語資格試験の成績通知書は、スコアと受験者の氏名が同時に確認できるもの(オフィシャルスコアのコピーまたは、WEB 上で確認できる自身のスコア)を提出してください。

第 1 次選考を通過した場合には、必ず締切日までに、テスト実施機関から本学宛にオフィシャルスコアが直接届くよう手続きをしてください。スコアレポートは紙、電子媒体のどちらで提出しても同等に取り扱われます。スコアレポートが到着するまで時間がかかる場合があるので、余裕をもって提出してください。名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、次のとおりです。

TOEFL: 7256(Nagoya University)

(注)上記コードを入力すると、大学院プログラムが表示される場合がありますが、いずれのプログラムを選択してもスコアはすべて国際アドミッションオフィス宛に送付されます。

IELTS: Nagoya University International Programs

Duolingo English Test: Nagoya University Undergraduate Admissions

なお、すべての試験において、2023 年 12 月以降に受験した試験のスコアのみを有効とします。

F) *標準化テストの成績評価証明書

SAT や ACT, 日本留学試験(EJU)等の標準化テストを受験している場合は、その試験結果証明書を提出してください。提出は任意ですが、これらの試験を受験することを強く推奨します。

第 1 次選考を通過した場合には、必ずテスト実施機関より締切日までにオフィシャルスコアが直接届くように手続きをしてください。スコアレポートは紙、電子媒体のどちらで提出しても同等に取り扱われます。スコアレポートが到着するまで時間がかかる場合があるので、余裕をもって提出してください。

名古屋大学国際プログラム群の機関コードは、次のとおりです。

SAT 及び AP: 6535

ACT: 5480

*各プログラムの、各種試験における受験推奨科目を、[参考資料 3](#)にて確認してください。

*オンラインアドミッションシステムから提出する成績評価証明書は、スコアと受験者の氏名が同時に確認できる次のいずれか(オフィシャルスコアのコピーまたは、WEB 上で確認できる自身のスコア)を提出してください。

- オフィシャルスコアのスキャン
- WEB ページのスクリーンショット(受験者のフルネームとスコアが確認できるもの)
- スコアが確認できる WEB ページを表示した PC のスクリーンの横に受験者の身分証を並べて撮影した写真

G) *小論文

募集要項巻末の「[Essay Questions](#)」にある2つのテーマについて、WORD 形式で作成し(英語で指定の文字数)、PDF に変換したものをオンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。

各小論文の末尾に語数を明記してください。引用を含める場合は、小論文の最後に参考文献リストを作成し、出典

を記載してください。適切な引用と参考文献の使用は、小論文の評価を高める要素となります。参考文献リストの語数は、総語数には含まれません。

＊オンラインアドミッションシステム上でダウンロードしたテンプレートを必ず使用してください。

＊チャット GPT などの生成 AI を使うことは許可されていません。選考の際、作成に AI を使っていないかどうかを確認します。

H) *評価書

次の要件を満たす評価者を通じて評価書を提出してください。

【提出方法(いずれかを選択)】

- a. オンライン提出(推奨)
- b. 郵送提出:評価者が厳封し、直接本学に郵送してください。

【評価書の形式】

評価者が在職する高等学校のレターヘッドを使用してください。

評価者による署名または捺印が必要です。

【評価者の要件】

評価者は、高等学校に勤めている教員またはカウンセラーで志願者を指導している(た)者に限ります。

評価者 A(必須):志望分野に関連する高等学校の教員1名

※科目要件は[参考資料 2](#)で確認してください。

評価者 B(任意だが強く推奨):人物面を評価できる高等学校の教員またはカウンセラー

以下に該当する場合、評価書は無効となります。

- 大学やその他の高等教育機関の教員からの評価書(高校卒業後に大学に進学している場合も含む)
- 親戚、友人、塾の先生、同僚などからの評価書

【評価書に含めるべき内容(該当する場合)】

以下のような実績がある場合は、評価者Bに評価書で言及してもらえるように依頼してください。

- 受賞歴
- 国際学会での発表
- 特許申請
- 学術的な大会への代表参加や入賞
- 校内での顕著な活動(例:クラブのリーダー、生徒会役員など)

なお、物理系プログラムを志望する場合には、Confidential Mathematics Learning Checklist も併せて提出してください。様式は、G30ウェブサイトからダウンロードできます。

<https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/wp->

content/uploads/2024/10/confidential_learning_checklist_only_physics_20241018.xlsx

【提出方法】

a. オンライン(推奨)

志願者は、オンラインアドミッションシステムの「Information of Referee」のページで評価者の e-mail address を入力してください。入力完了後、システムから自動的に評価者宛にメールが届きます。オンラインアドミッションシステムに登録する評価者の e-mail address は、可能な限り評価者が勤務している学校が発行したものをを使用することを推奨します。フリーメールやプロバイダメール等、個人の e-mail address を入力した場合、セキュリティ上の制限で、システムからメールが受け取れないことがあります。

システムからメールが届かない場合、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますので、迷惑メールフォルダを確認してください。システムからメールが届いていない場合、評価者は出願期間内に下記 e-mail address 宛てに直接評価書を送付してください。その場合は、12 桁の出願者 ID(もしくはUから始まる受験番号)と出願者の氏名をメールの件名に記載してください(例「Reference Letter_Applicant ID_Applicant Name_2026」)。

Email to: g30ug-app@t.mail.nagoya-u.ac.jp

b. 郵送

システムを使用せず郵送で提出する場合は、署名又は捺印した評価書を厳封の上、郵送してください。その場合は、12 桁の出願者 ID(もしくはUから始まる受験番号)と出願者の氏名を封筒に記載してください。

郵送先:

G30 国際アドミッションオフィス

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係

Tel: +81-52-747-6556

I) その他アピールできる点に関する書類

その他アピールできる点に関する書類がある場合(コンテスト、インターンシップ、研究プロジェクトの証明など)はオンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。英語以外の言語の場合は英訳文を添付してください。

高校卒業後に大学等の高等教育機関に進学した場合は、次の書類を併せて提出することを推奨します。但し、提出は任意です。

- 大学の在学証明書 及び 入学後～現在までの成績の提出

J) 国籍及び在留資格を確認できるもの

顔写真、名前(フルネーム)、国籍、生年月日を含む公的な身分証明書をオンラインアドミッションシステムにアップロードしてください。例えば、パスポートや政府発行の ID のコピー(英語で作成されたものとし、英語以外の場合

は英訳文を添付してください。)です。日本国内に住んでいる外国籍の方は、在留カード両面のコピーを併せて提出してください。

日本以外の国籍として出願する場合であっても、日本の国籍を有している者は、日本のパスポートのコピーを併せて提出してください。

K) 奨学金申請書(G30 奨学金への申請希望者のみ)

本プログラムに出願した時点で、自動的に G30 奨学金への申請者としてみなします。オンラインアドミッションシステム上で奨学金を希望すると選択した者は、奨学金申請書をアップロードして提出してください。出願者自身を含む家族の情報を記入し、経費支弁者に該当する項目について、チェックボックスに記入してください。

申請書の様式は G30 ウェブサイトからダウンロード可能です。

<https://admissions.g30.nagoya-u.ac.jp/admissions/undergraduate/#documents>

L) 経費支弁者の収入証明書(G30 奨学金への申請希望者のみ)

G30 奨学金への申請希望者は経費支弁者の収入証明書をオンラインアドミッションシステムにアップロードして提出してください。

- 所得証明書, 課税証明書, 非課税証明書, 等
- 給与明細(12 ヶ月分)または年俸額が記載された雇用証明書
- 銀行が発行する残高証明書

*通帳のコピーやオンラインバンキングの取引履歴等は受け付けません。

経費支弁者(複数人いる場合にはそれぞれ)の収入証明書は、最低1年間の収入が含まれている必要があります。

必ず英訳文も提出してください。

なお、G30 奨学金への申請を希望しない場合には提出は不要です。

M) 支払証明書(国内銀行振込で支払った場合のみ)

検定料を国内銀行振込で支払った場合、振込日時が明記された振込明細書、取引明細書および銀行口座明細書等を出願終了日時までにオンラインアドミッションシステムにアップロードしてください。送金完了日時は各募集期間の終了時刻より前である必要があります。

【注】

- (1) 検定料の支払い及び出願書類全てを各募集区分の出願期限までに受領した場合のみ、出願を認めます。なお、提出された書類等に不備がある場合には、出願が認められません。また、提出後の出願書類の変更は認めません。
- (2) 各種証明書において、科目名、成績評価等が符号、略字等により表示されている場合は、説明書を添付してください。

- (3) 次のような偽造書類は重大な不正行為とみなし、それが判明した時点で、出願資格が喪失します。また、最終結果後であっても、合格や入学許可の取り消し、卒業生にあっては授与した学位のはく奪等、厳正に対処します。
- 出願書類の偽造、捏造
 - 出願書類に虚偽の記載をした場合(記載すべき事項を記載しなかった場合も含む)
 - 出願書類の改ざん
 - 高等学校の教員やカウンセラーになりすまし評価書を提出すること
- (4) 検定料を受け取ったことをオンラインアドミッションシステムのメッセージ機能でお知らせします。もし連絡がない場合は、国際アドミッションオフィス([IX. 問い合わせ先](#))までメールで知らせてください。

5. 障害のある者等の出願

障害のある者等で、受験上特別な配慮を必要とする者は、出願書類を提出する前に相談してください。(提出書類は英語で作成すること)

(1) 相談の時期

2025 年 11 月 4 日まで

(2) 相談先

名古屋大学国際アドミッションオフィス

(3) 相談の方法

以下の3点の書類を提出してください。

- 1) 出願予定のプログラム, 志望学部, 障害等の状況, 希望する受験上の配慮事項等に志願者本人の連絡先を記載したもの(様式は自由, 用紙はA4サイズ)
- 2) 障害等に関する医師の診断書又は, ソーシャルワーカーの意見書など。(いずれもコピー可)又は身体障害者カード等それに準ずるもののコピー。
- 3) 出身学校関係者の添え書(学校における修学状況及び学習上の配慮状況等を記載したもので, 様式は自由, 用紙はA4サイズ)

(4) その他

受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は, 出願締切期限までに国際アドミッションオフィスにお問い合わせください。

6. その他

入学試験に関する照会は, 照会者本人のメールアドレス, 氏名を明記し, 国際アドミッションオフィス([IX. お問い合わせ先](#))まで連絡してください。

V. 選抜方法

1. 入学者の選抜は、第 1 次選考及び第 2 次選考により行います。

第1次選考(書類審査):

第 1 次選考は、提出された出願書類を総合的に評価して選抜を行います。

なお、第 1 次選考に合格した者は指定された必要書類の原本等を原本提出期限までに提出する必要があります。

>>> [出願に関するスケジュール](#)

第2次選考(面接/口述試験):

1. 第 1 次選考結果の通知

第 1 次選考結果は、出願に関するスケジュールに記載のある期日にオンラインアドミッションシステムで発表します。発表日はこちらから確認できます。>>> [出願に関するスケジュール](#) 必ずオンラインアドミッションシステムの発表を確認してください。

2. 面接についての連絡

第 1 次選考を通過した選考通過者にのみ、第2次選考(面接/口述試験)について連絡します。面接は Zoom を用いたオンラインで実施します。第2次選考の日時、詳細な手順、及び面接の方法については、第1次選考結果発表時にオンラインアドミッションシステムでお知らせします。発表日に必ず結果をご確認ください。面接についての連絡に返信いただけない場合は、出願を取り下げたものとみなされます。第2次選考は、出願に関するスケジュールで示した期間に行われます。

*第 1 次選考合格者は、必要書類の原本等の提出を提出する必要があります。指定の期日([出願に関するスケジュール](#))までに必要な書類が提出できなかった者は、出願を辞退したものと取り扱います。

3. 面接の形式

面接では、出願したプログラムに関する学術的な質問がされます。国際社会科学プログラム(経済及び法)及び「アジアの中の日本文化」プログラムでは、主に志望理由と名古屋大学への志望動機について質問されます。理系プログラムでは、面接は個人面接と口述試験で構成されます。

国際社会プログラム及び「アジアの中の日本文化」プログラムの場合、面接時間は約 30 分間です。

理系プログラムの場合、面接時間は 45 分間です。

口述試験ガイドライン(理系プログラム)

- 濃い色のマーカーペン、鉛筆、白紙を準備してください。
- 電子計算機および数式が載っている教科書の使用は認められません。
- 試験には、高校レベルのプログラムに関連した問題と数学の問題が含まれます。
- 自動車工学プログラムおよび物理系プログラムへの応募者は、主に数学と物理の問題に解答できるように準備してください。

- 化学系プログラムおよび生物系プログラムへの応募者は、主に生物学、化学、数学の問題に解答できるように準備してください。

- 数学の問題は、以下で入手可能な Pre-College Mathematics(Class Materials)レベルです。

<https://ocw.nagoya-u.jp/en/courses/0516-Pre-college-Mathematics-Optional-subject-2015/>

**計算機の使用は認められませんので、紙とペンだけで問題を解く練習をすること、また、効果的に準備をするために高校の教科書の復習をお勧めします。

技術的要件(全プログラム共通)

パソコン、ウェブカメラ、マイク、スピーカー／イヤホン／ヘッドホン、安定したインターネット接続環境が必要です。

VI. 合格者発表

[出願に関するスケジュール](#)に記載の期日に、オンラインアドミッションシステムで発表します。また、合格者には、合格通知も併せて送付します。

なお、ウェイトリスト者についても、オンラインアドミッションシステム上で該当者に通知します。

VII. 入学手続き

入学手続きに関しては、合格発表後にオンラインアドミッションシステム上でお知らせします。

1. 入学料の振り込み

入学料(282,000 円)は、オンラインアドミッションシステム上の通知を参照の上、[出願に関するスケジュール](#)の期限までにオンラインアドミッションシステム(推奨)又は銀行送金でお支払いください。振込み手数料は振込者負担となります。なお、合格者のうち名古屋大学 G30 奨学金受給候補者に選ばれた者の入学料の払込期限は、[出願に関するスケジュール](#)の通り、非受給者の払込期限より早めの設定期限となりますので、本学からの通知文書をよく確認し、その指示に従って納入してください。支払方法は[参考資料4](#)で確認してください。

【注】

- (1) 所定の期限までに入学料が払い込まれない場合は、本学への入学を辞退したものとして取り扱いますので、十分注意してください。入学時までに入学料の改定が行われた場合には、新たな入学料額が適用されます。
- (2) 納入済みの入学料は返還しません。ただし、以下に該当する場合で、出願者から申し出があった場合には、納入された入学料を返還します。なお、返還にかかる手数料は差し引かせていただきます。詳細については、国際アドミッションオフィス宛にお問い合わせください。

ア 入学料を二重に払い込んだ場合

イ 期限後に入学料を払い込んだ場合

- (3) いかなる理由でも、入学の権利を次年度に持ち越すことはできません。

2. その他入学料以外の学生納入金(入学後に支払・予定額)

プログラム名	授業料	学生教育研究災害傷害保険料
全てのプログラム	前期分 267,900 円 年 額 535,800 円	4,660 円

【注】

- (1) 入学時又は在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新たな授業料額が適用されます。
- (2) 授業料は、入学後に所定の方法により納入してください。
- (3) その他、入学に必要な手続の詳細は、入学料納入後、7月上旬にオンラインアドミッションシステム上でお知らせする入学手続要領を参照してください。

3. 出願時に高等学校を卒業(修了)見込みの志願者に対する注意

高等学校に相当する学校を卒業(修了)見込みの志願者は、2026年8月1日までに、卒業(修了)証明書、国際検定試験や国家統一試験等の成績通知書、最終学業成績証明書の原本を名古屋大学の国際アドミッションオフィスに提出してください。

もし、締切日までにこれらの書類を提出することができない場合は、事前にアドミッションオフィスへ連絡してください。もし、これらの書類が期日までに国際アドミッションオフィスに到着しない場合には、入学する権利が消失します。

VIII. その他

1. 出願後に現住所や e-mail address を変更した場合は、速やかに国際アドミッションオフィスまで届け出てください。
2. 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「東海国立大学機構個人情報保護規程」に基づき、適切に管理します。
3. 出願時に得た住所、氏名、生年月日、その他の個人情報については、入学者選抜、合格者発表、入学手続業務を行うために利用します。
4. 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の資料の作成のために利用します。また、入学者についてのみ、教務関係(学籍・修学指導等)、学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
5. 募集要項中に記載されている日時は、いずれも日本標準時 JST(UTC+9:00 時間)とします。

IX. 問い合わせ先

オンラインアドミッションシステム(T-cens)のアカウント作成に際して不明な点があれば、下記までご相談ください。なお、オンラインアドミッションシステムで既にアカウントを作成している場合は、オンラインアドミッションシステムのメッセージ機能から問い合わせください。

G30 国際アドミッションオフィス

〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学 国際入試係

Tel: +81-52-747-6556

E-mail: apply@g30.nagoya-u.ac.jp

*原本をこちらのアドレスに送らないでください。

*質問は、上記のアドレスではなくオンラインアドミッションシステムのメッセージ機能から送ってください。

但し、出願書類の提出先は E-mail: g30ug-app@t.mail.nagoya-u.ac.jp (受付専用)

参考資料 1

英語出願資格一覧([出願要件Ⅱ.2](#))

List of English Qualifications (Application Requirements II. 2)		
English Language Proficiency Test	Qualification (Minimum)	Remark
IELTS (Academic Module)	Overall band score of 6.0	One Skill Retake is acceptable
TOEFL	80 iBT 60 Paper-delivered Test	TOEFL iBT Home Edition is acceptable. TOEFL MyBest score is acceptable. TOEIC® and TOEFL- ITP® are not accepted
Duolingo English Test (DET)	110 and above	
Common European Framework of Reference for Languages (CEFR)	C1 and above	Must be stated in official transcripts
その他上記と同等以上の英語能力があることを証明する成績証明書がある場合は、出願受付開始の1ヶ月前までに国際アドミッションオフィス(IX.問い合わせ先)にメールにて確認してください。		

【注】

*これらの国のカリキュラム(Australia, Canada, New Zealand and Scotland)における第二外国語としての英語(ESL)は英語出願資格として受け付けません。

参考資料 2

プログラム別の推薦者 A の科目要件

Requirement for Referee A		
プログラム	学 部	推薦者の 科目要件
自動車工学	工学部(機械系)	数 学
		物理学
	工学部(電気電子情報系)	数 学
		物理学
物理系	理学部	数 学
		物理学
化学系	工学部	数 学
		物理学
		化 学
	理学部	数 学
		物理学
		化 学
		生物学
生物系	理学部	生物学
		化 学
	農学部	生物学
		化 学
国際社会科学	法学部	指定なし
	経済学部	指定なし
アジアの中の日本文化	文学部	指定なし

参考資料 3

Guidelines for Country-Specific Qualifications and Recommended Documents

Applicants applying for STEM programs are **highly recommended** to take the subjects listed in each program section. Applicants who do not fall under either IB, British, or American curriculum, please refer to “Others” section.

Curriculum	☐	Mandatory documents
International Baccalaureate	☐	- Transcripts at least two years of high school/ upper secondary education
	☐	- Predicted IB points (without TOK/CAS ok)
	☐	- IB Diploma (Applicants who have not yet graduated must submit by August 1, 2026.)
		Optional but recommended documents
	☐	- Any other standardized test scores (e.g., SAT/ACT/AP) Recommended subjects can be found in “US American System” section.
		Recommended Program-Specific Subjects
		<Automotive Engineering> IB Mathematics: Analysis and Approaches (HL) and Physics (HL)
		<Physics> IB Mathematics: Analysis and Approaches (HL) and Physics (HL), and other Science subjects, such as but not limited to Chemistry (HL), Biology (HL), or Computer Science (HL)
		<Chemistry – School of Science> IB Mathematics: Analysis and Approaches (HL) and Chemistry (HL)
		<Chemistry – School of Engineering> IB Mathematics: Analysis and Approaches (HL) and Chemistry (HL)
		<Biological Science – School of Science> IB Biology (HL) and IB Mathematics (HL) or Chemistry (HL) or Physics (HL)
		<Biological Science – School of Agricultural Sciences> IB Biology (HL) and Chemistry (HL) and IB Mathematics: Analysis and Approaches (HL)
		<Other programs not listed above> No program-specific subject recommendations

How to submit official documents

- Through the IBO system
- Send by official school email from counselor or official school representative or
- Official, attested or certified copy by post

Curriculum	✓	Mandatory documents
British System	☐	- Transcripts at least two years of high school/ upper secondary education
	☐	- GCE A level forecast (3 or more subjects)
	Optional but recommended documents	
	☐	- GCSE or GCSE results
	☐	- GCE AS results or forecast
	☐	- Any other standardized test scores (e.g., SAT/ACT/AP) Recommended subjects can be found in "US American System" section.
	Recommended Program-Specific Subjects	
		<Automotive Engineering> Mathematics (AL) and Physics (AL)
		<Physics> Mathematics (AL) and Physics (AL), and other Science subjects, such as but not limited to Chemistry (AL), Biology (AL), or computer science (AL)
		<Chemistry – School of Science> Mathematics (AL) and Chemistry (AL)
		<Chemistry – School of Engineering> Mathematics (AL) and Chemistry (AL)
		<Biological Science – School of Science> Biology (AL) and Mathematics (AL) or Chemistry (AL) or Physics (AL)
		<Biological Science – School of Agricultural Sciences> Biology (AL) and Chemistry (AL) and Mathematics (AL)
		<Other programs not listed above> No program-specific subject recommendations

How to submit official documents

- Send by official school email from counselor or official school representative or
- Official, attested or certified copy by post

Curriculum	✓	Mandatory documents
US American System American-patterned (e.g. SAT/ACT/AP)	☐	- Transcripts at least two years of high school/ upper secondary education
		Optional but recommended documents
	☐	- SAT/ACT/AP
		Recommended Program-Specific Subjects
		<Automotive Engineering> AP Calculus (AB or BC) and AP Physics (1,2, or C)
		<Physics> AP Calculus (AB or BC) and AP Physics (1,2 or C), and other Science subjects, such as but not limited to AP Chemistry, AP Biology, or AP Computer Science
		<Chemistry – School of Science> AP Calculus (AB or BC) and AP Chemistry
		<Chemistry – School of Engineering> AP Calculus (AB or BC) and AP Chemistry
		<Biological Science – School of Science> AP Biology and AP Calculus (AB or BC) or AP Chemistry or AP Physics (1,2 or C)
		<Biological Science – School of Agricultural Sciences> AP Biology and AP Chemistry and AP Calculus (AB or BC)
		<Other programs not listed above> No program-specific subject recommendations

How to submit official documents

- Send by a testing institution directly or
- Send by official school email from counselor or official school representative or
- Official, attested or certified copy by post

Country / Curriculum	✓	Mandatory documents
Others	☐	- Transcripts at least two years of high school/ upper secondary education
	☐	- High School Qualifications: Completion of high school graduation requirements; and Completion of any school-leaving public examinations
	Optional but recommended documents	
	☐	- Standardized Tests or National Exams (e.g., SSC, CBSE X, SMP, O-level, HKDSE, GAOKAO, etc.)
	☐	- Any other standardized test scores (e.g., SAT/ACT/AP) Recommended subjects can be found in "US American System" section.
	☐	- Post-Secondary Qualifications: Completion of at least one year of full-time study in an undergraduate, associate degree or higher diploma program in a post-secondary institution recognized by Nagoya University
	☐	- Examination for Japanese University Admission for International Students
	Recommended Program-Specific Subjects	
		<Automotive Engineering> Mathematics and Physics
		<Physics> Mathematics and Physics, and other Science subjects such as Computer Programming, Chemistry, Biology, General Science
		<Chemistry – School of Science> Mathematics and Chemistry
		<Chemistry – School of Engineering> Mathematics and Chemistry
		<Biological Science – School of Science> Biology and Mathematics or Chemistry or Physics
		<Biological Science – School of Agricultural Sciences> Biology and Chemistry and Mathematics
		<Other programs not listed above> No program-specific subject recommendations

How to submit official documents

- Send by official school email from counselor or official school representative or
- Official, attested or certified copy by post

参考資料 4

支払い方法

海外から

Flywire または PayPal *日本国外からの海外送金は受け付けていません。

オンラインアドミッションシステムを経由して Flywire または PayPal でお支払いください。海外送金での支払いを希望する場合は、Flywire を選択してください。

(注 一部の国や地域では、銀行送金が選択できない場合があります。)

日本国内から

Flywire, PayPal または国内銀行振込

Flywire

Flywire は銀行振込、クレジットカード/デビットカード、電子ウォレット等、様々な支払い方法が利用できます。ほとんどの場合、ご利用の国の現地通貨で支払いが可能です。ただし、一部の国では Flywire を通じたクレジットカード/デビットカードが利用できない場合があります。その場合は、お住まいの地域で利用可能なその他の支払い方法を選択してください。

銀行振込を選択した場合、オンラインアドミッションシステムで支払い手続きの最後に、振込先の銀行口座情報が記載された指示書が表示されます。また、Flywire が利用できない国にお住まいの場合は、その他の支払い方法をご利用ください。

PayPal

PayPal アカウントにログインして、支払いを完了してください。なお、PayPal が利用できない国にお住まいの方は、別の支払い方法をご利用ください。

銀行振込(日本国内専用)

日本国内の銀行振込専用です。海外送金または海外の口座からの振込はご利用できません。必ず日本国内の銀行口座から振り込んでください。なお、支払いの確認が完了するまで2～3日程度要する場合があります。

- (1) 振込明細書や取引明細書など、振込時刻が記載された支払い証明書を[出願期限](#)までにオンラインアドミッションシステムにアップロードしてください。
- (2) 銀行振込に関わる手数料は振込者負担となります。振込時に手数料が発生するか、または支払った金額に手数料が含まれているかについては、銀行に確認してください。

Essay Questions for Applications to Nagoya University International Programs (Undergraduate) Academic Year 2026

Instructions

- **All applicants must submit two essays.**
- All questions are to be answered by the candidate only. You may be asked about your answers if you are selected for an interview.
- Essay 1 is compulsory for all candidates.
- Essay 2 is also compulsory for all candidates, but you are to answer the question specific to the program you are applying to.
- Be sure to indicate the word count written at the bottom of each essay.
- Please make sure to use the template provided in the Online Admissions System.
- If you add citations to your essay, remember to list your sources in a reference list at the end of your essay. The correct usage of proper citations and references will help your essay to be more highly evaluated.
- The reference list is not calculated towards the word count.
- According to Nagoya University's regulations, the use of generative AI tools to create text or any other content including essays, as part of application documents, is prohibited. Note that we run all essays through an AI detection program.

1. **Essay No. 1 – Answer the following question (200-300 words).**

As briefly and clearly as possible please explain why you are applying to a particular program at Nagoya University and how it is related to your academic history and your personal and professional future goals.

2. **Essay No. 2 – Answer one of the following questions* (400-500 words).**

*Please choose an essay topic based on your **program choice**

Automotive Engineering (School of Engineering, Mechanical Engineering Course)

Explain why you are a strong candidate for the Automotive Engineering program at Nagoya University.

Automotive Engineering (School of Engineering, Electrical, Electronic, Information Engineering Course)

Identify a transformative technology in electrical, electronic, or information engineering. Analyze how it fundamentally changes society or daily life, drawing on personal experiences or interests to support your discussion.

Physics (School of Science)

We value students who are passionate about Physics and Mathematics above all other fields. Explain the underlying principles of a Physics phenomenon that inspired you so much that you chose Physics as your career path. Tell us how you initially found your interest and passion for this topic.

Chemistry (School of Engineering)

Among the recent research achievements and technological developments in the fields of chemistry and biotechnology, identify those you consider to be particularly important. Discuss the potential benefits that could be brought to society if they are implemented in practical applications in the future.

Chemistry (School of Science)

Describe a chemical concept or topic that you once found difficult to understand. Explain how you came to grasp it, and how that experience has influenced your current perspective on science—not just in chemistry. Has it inspired any new questions or a broader curiosity about how the world works through science that you would like to explore further?

Biological Science (School of Science)

Sydney Brenner once said, "Progress in science depends on new techniques, new discoveries and new ideas, probably in that order."

Based on this idea, what kind of new technique(s) do you think will emerge in the next decade in the field of biology, and how will they contribute to scientific progress? Discuss with specific examples or reasoning.

Biological Science (School of Agricultural Sciences)

What is the importance of studying biology in agriculture and life sciences? Identify an emerging societal problem and propose a strategy to address it using the skills and knowledge gained from the School of Agricultural Sciences.

Social Sciences (School of Law)

University X is situated in a developed country and ranks among the top universities in the nation. Likewise, the School of Law and Politics is considered one of the leading schools. Their alumni serve as lawyers, public servants, researchers, and business professionals. The School of Law and Politics at University X is considering its recruitment process for the upcoming year's undergraduate students. A major issue is whether to permit candidates to use generative AIs for their theses, which are required submissions for the application to the School of Law and Politics.

Question

The admission committee of the school asked the student board to provide their opinion on whether to permit the use of generative AI in the upcoming admission process. As the board leader, how do you respond to this request?

Social Sciences (School of Economics)

Tell the story of a financial decision you had to make. How did this moment prompt you to think critically about economic or business principles, theories, or systems?

Japan-in-Asia Cultural Studies Program (School of Humanities)

Our program focuses on the literature, cinema & media, and history of Japan and East Asia. Describe and analyze one example of a novel, film/visual culture, or historical person/event that you find particularly interesting. What do you find interesting about it? How could it be interpreted in different ways by different people? Why is it important to understand today?

参考資料 6

出願に関するスケジュール Application Process Flow Overview

1 次募集

事柄 Items	期間又は締切日 Period or Deadline	内容 Contents
出願期間 Application Periods	2025年11月4日9:00 ～12月3日16:00	全てのプログラム All Programs
第1次選考結果通知日 Primary Screening Results	2026年2月5日	提出された書類を総合的に評価 Holistic review of application documents
第2次選考期間 Secondary Screening Period	2026年2月16日 ～3月9日	面接・口述試験で試問 Interview or oral examination
原本の提出締切日 Submission of original/certified true documents	2026年3月6日16:00	第1次選考に合格した者 Applicants who passed the first screening
合格者発表 Announcement of Admissions Results	2026年3月10日	- 生物系プログラム(農学部), - 「アジアの中の日本文化」プログラム - Biological Science (School of Agricultural Sciences), - Japan-in-Asia Cultural Studies
	2026年3月19日	- 自動車工学プログラム, - 化学系プログラム(工学部), - 物理系プログラム(理学部), - 化学系プログラム(理学部), - 生物系プログラム(理学部), - 国際社会科学プログラム - Automotive Engineering, - Chemistry (School of Engineering), - Physics (School of Science), - Chemistry (School of Science), - Biological Science (School of Science), - Social Sciences (Economics, Law)
入学手続き, 入学料の振り込み Registration Fee Payment Deadline: Enrollment Decision	2026年4月2日16:00	G30 奨学金受給候補者 G30 Scholarship Nominees
	2026年4月23日16:00	G30 奨学金非受給者 Non-G30 Scholarship Nominees
留学ビザ・入学手続き Enrollment Procedures	入学料支払い後	全ての新入生 All students

入学手続き案内 Enrollment Instructions	7月上旬	全ての新入生 All students
卒業見込み証明書等 Certificate of Graduation, etc	2026年8月1日	出願時に高等学校を卒業見込みの者 Applicants who have not completed high school at the time of application
名古屋大学への到着 Arrival at Nagoya University	9月中旬	全ての新入生 All students
学期開始 Classes commence	2026年10月1日	全ての新入生 All students
G30 新入生入学式 G30 Enrollment Ceremony	2026年10月1日	全ての新入生 All students

2次募集

事柄 Items	期間又は締切日 Period or Deadline	内容 Contents
出願期間 Application Periods	2026年1月9日9:00 ～1月29日16:00	出願可能な全てのプログラム All Available Programs
第1次選考結果通知日 Primary Screening Results	2026年3月27日	提出された書類を総合的に評価 Holistic review of application documents
第2次選考期間 Secondary Screening Period	2026年4月7日～4月24日	面接・口述試験で試問 Interview or oral examination
原本の提出締切日 Submission of original/certified true documents	2026年4月25日16:00	第1次選考に合格した者 Applicants who passed the first screening
合格者発表 Announcement of Admissions Results	2026年5月12日	出願可能な全てのプログラム All Available Programs
入学手続き, 入学料の振り込み Registration Fee Payment Deadline: Enrollment Decision	2026年5月28日16:00	G30 奨学金受給候補者 G30 Scholarship Nominees
	2026年6月4日16:00	G30 奨学金非受給者 Non-G30 Scholarship Nominees
留学ビザ・入学手続き Enrollment Procedures	入学料支払い後	全ての新入生 All students
入学手続き案内 Enrollment Instructions	7月上旬	全ての新入生 All students
卒業見込み証明書等 Certificate of Graduation, etc	2026年8月1日	出願時に高等学校を卒業見込みの者 Applicants who have not completed high school at the time of application
名古屋大学への到着 Arrival at Nagoya University	9月中旬	全ての新入生 All students
学期開始 Classes commence	2026年10月1日	全ての新入生 All students
G30 新入生入学式 G30 Enrollment Ceremony	2026年10月1日	全ての新入生 All students

*全ての時間は日本時間で記載されています。

All times indicated refer to Japan Standard Time (UTC+09).